

## 「花に込めるメッセージ」 優秀作品

## 資料1

応募者とメッセージ相手	メッセージ内容
1 娘(小学生)から母へ	花が大好きなママ。家にはいつも花があるね。ママと出会った頃、会う度花をおくっていたんだってパパに聞いたことがあるよ。遠くにいるパパの変わりに今度は私がママに贈ります。喜んでくれるかな。
2 母(60代)から子へ	あなたを産んだのは、ユリの花が満開でとても美しい季節。命名は迷わず「さゆり」にしました。大好きなユリのようにキラキラと明るくのびやかに成長しましたね。いつも介護を手伝ってくれてありがとう。日頃の感謝を込めて花を贈ります。
3 娘(高校生)から母へ	毎年花を届ける時季といえば母の日一択な私ですが、今年はもう一回花を届ける時が来ました。普段伝えているありがとうと、あまり伝えることができなかった小さなありがとうを、この花束に込めて。知っていますか？花言葉は「幸せはあなたのもの」幸せを送らせてください。
4 生徒(小校生)から先生へ	かしま先生、先生は、じゅぎょう中に、かんけいがないことを言ってみんなをわらせていたときがときどきありました。ぼくはわらいをがまんしたらほっぺがふくらみました。これを花で言うとかぶくむフウセンカズラみたいです。だからこれからも楽しいじゅぎょうを続けてください。
5 孫(30代)から祖父母へ	おじいちゃん、おばあちゃんへ おじいちゃん、おばあちゃん、天国での暮らしはどうですか？二人仲良くあつという間に旅立って、私はまだ信じられない気持ちです。何回唱えても足りないけれど、二人の大好きなお花と一緒にきっと届きますように『いっぱい いっぱい ありがとう』
6 夫(50代)から妻へ	妻へ 子供の介護を始めてもう10年になろうとしています。1年365日休みなく続けてきたことに感謝します。しゃべることができず体を動かすことができない本人に代わって花を贈ることであらためてありがとうと言いたいです。夫
7 母(30代)から娘へ	ゆうなちゃん 2年前の夏、元気に生まれてきてくれたね。歩けるようになって公園での散歩をするようになって、お花を可愛がるようになったね。お花が大好きな優那ちゃんに初めてお花のプレゼントをします！いつもありがとう
8 女性(高校生)から友人へ	私にとってあなたの存在は、ひまわりの様です。明るく元気で根が強く、ひまわりが空に向かって咲いている様に、目標に向かってがんばっている姿は、とてもかっこいいと思っています。隣にいる私にも大きなパワーを与えてくれます。ありがとう。
9 孫(高校生)から祖母へ	いつもきれいなお花をありがとう。私は、おばあちゃんが育てたお花を毎日見て育ちました。いつか私も、きれいなお花を贈りたいです。これからも、元気なおばあちゃんいてください。たくさんのお花咲かせてね。
10 妻(20代)から夫へ	お仕事お疲れ様です♡ 優柔不断で何も知らない私をひっぱってくれて、子供達と遊んで最高の笑顔がそこにはあって、ほんといつもありがとう♡10年20年一緒に笑って泣いて。これからもよろしくお願ひします！大好きだよ♡
11 息子(高校生)から母へ	物心ついた頃から女手一つで育ててくれて感謝しています。いつも反抗しているけれど、あなたの強く優しく、凜としたユリのようなその心にいつも尊敬を抱いています。そんなユリのようなあなたをいつか超えるよう私も努力します。

## 選考委員

宮崎真素美(委員長)	愛知県立大学日本文化学部国語国文学科教授
中神 享三	愛知県花き温室園芸組合連合会会長
仲井 靖	愛知県農林水産部園芸農産課長
黒柳 智勝	愛知県経済農業協同組合連合会園芸部花き課課長
伊藤 茂	愛知県花き温室園芸組合連合会ばら部会長
加藤 正行	愛知県花き温室園芸組合連合会和物部会長
岩田 優子	公益社団法人日本フラワーデザイナー協会愛知県支部
前田 紗里	専門学校名古屋ウェディング&フラワー・ビューティー学院フラワービジネス科
藤村 晴日	専門学校名古屋ウェディング&フラワー・ビューティー学院フラワービジネス科